



社会福祉法人
真宗協会

盛夏号

発行／社会福祉法人 真宗協会
広報編集資料収集委員会

博 愛

すべての人を平等に愛すること



十勝 幌尻岳

福祉村構想の 第二次計画が始動

社会福祉法人 真宗協会
理事長 川上 直平

盛夏の候、皆様にはご壮健にてお過ごしのことと拝察いたします。

平素より社会福祉法人真宗協会の事業推進に格別のご理解とご支援を頂いておりますことに深く感謝致しております。

去る三月二十二日(木)には、昨年より建設を進めてまいりました「特別養護老人ホーム・帯広慈恩の里」が無事完成し多数の皆様のご臨席を賜り「新築落成式典及び祝賀会」を挙行することができました。関係各位に対し、心よりお礼申し上げます。

現在、四月一日の開設から四ヶ月を経過いたしました。老人福祉施設として最新の住環境の中で職員一同、更なる「安全と信頼」の獲得を目指し、日々業務に取り組んでいます。

我が国は福祉制度改革の渦中であることは否めない事実であります。

当法人施設をご利用の皆様が不安に陥ることのない利用者本位の福祉制度改革(基盤整備)を切に望んでいます。

さて、社会福祉法人真宗協会が進める「福祉村構想」も第二次計画へと始動し、今年度は「帯広信楽苑移転新築検討委員会」を編成、活動を開始いたしました。帯広光南病院及び帯広慈恩の里の隣接地に移転新築し、福祉村構想の完成を計画いたします。

このことは、帯広市を始めとする十勝地域の老人福祉の向上に繋がるものと確信いたしております。

最後になりますが、今後、更に帯広市を始め関係行政機関並びに地域の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年度決算報告

⑨帯広マイトリ－事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	45,609,305	事業活動支出	41,981,481
事業活動外収入	550,824	事業活動外支出	549,917
特別収入	0	特別支出	0
小 計	46,160,129	小 計	42,531,398
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	6,019,188	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	9,647,919 (3,628,731)
合 計	52,179,317	合 計	52,179,317

⑨帯広マイトリ－会計(定員 26名)
知的障害者通読寮帯広マイトリ－会計の収入は、支援費収入と利用者負担金収入です。

⑩帯広大正ホーム事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	28,327,258	事業活動支出	24,665,304
事業活動外収入	6,167	事業活動外支出	0
特別収入	0	特別支出	0
小 計	28,333,425	小 計	24,665,304
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	12,809,930	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	16,478,051 (3,668,121)
合 計	41,143,355	合 計	41,143,355

⑩帯広大正ホーム会計(定員 16名)
知的障害者地域生活援助事業帯広大正ホーム会計の収入は、支援費収入と利用者負担金収入です。

⑪帯広やわらぎ園事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	74,608,513	事業活動支出	70,177,197
事業活動外収入	453,657	事業活動外支出	653,600
特別収入	0	特別支出	0
小 計	75,062,170	小 計	70,830,797
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	22,038,580	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	26,269,953 (4,231,373)
合 計	97,100,750	合 計	97,100,750

⑪帯広やわらぎ園会計(定員 40名、ショートステイ 2名)
知的障害者通所更生施設帯広やわらぎ園会計の収入は、支援費収入、利用者負担金収入と雑収入(作業収益等)です。

社会福祉法人 真宗協会特別会計

①帯広光南病院損益計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
医業収入	586,444,620	医業費用	582,970,395
医業外収入	18,035,861	医業外費用	7,344,816
特別収入	0	特別費用	1,050,000
小 計	604,480,481	小 計	591,365,211
前期剰余金	647,689,428	繰越剰余金 (うち当期剰余金)	660,804,698 (13,115,270)
合 計	1,252,169,909	合 計	1,252,169,909

①帯広光南病院会計(定員 100名)
無料又は定額診療施設。帯広光南病院会計については、貸借対照表と損益計算書をもって報告します。収入は医業収益(入院利益・外来診療収益等)と医業外収益です。

②地域包括支援センター帯広至心寮事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	26,402,500	事業活動支出	25,714,096
事業活動外収入	2,569	事業活動外支出	0
特別収入	0	特別支出	0
小 計	26,405,069	小 計	25,714,096
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	0	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	690,973 (690,973)
合 計	26,405,069	合 計	26,405,069

②地域包括支援センター帯広至心寮会計
平成18年4月より、新たに帯広市より委託を受け、事業を開始いたしました。貸借対照表と事業活動収支計算書にて報告します。収入は、帯広市からの地域包括支援センター事業委託料と介護保険法の給付に関する居宅介護支援介護料収入です。

⑥デイサービスセンター帯広至心寮事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	63,407,856	事業活動支出	60,670,675
事業活動外収入	475,524	事業活動外支出	484,049
特別収入	1,030,806	特別支出	1,534,874
小 計	64,914,186	小 計	62,689,598
その他の積立金取崩額	2,257,500	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	35,873,919	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	40,356,007 (2,224,588)
合 計	103,045,605	合 計	103,045,605

⑥デイサービスセンター帯広至心寮会計(定員 29名)
デイサービスセンター帯広至心寮会計の収入は、介護保険法の給付に関する介護報酬収入、利用者負担金収入です。

⑦居宅介護支援センター帯広至心寮事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	15,586,794	事業活動支出	13,187,680
事業活動外収入	79,451	事業活動外支出	90,869
特別収入	0	特別支出	0
小 計	15,666,245	小 計	13,278,549
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	9,989,560	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	12,377,256 (2,387,696)
合 計	25,655,805	合 計	25,655,805

⑦居宅介護支援センター帯広至心寮会計
居宅介護支援センター帯広至心寮会計の収入は、介護保険法の給付に関する居宅介護支援介護料収入です。

⑧帯広はちす園事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	233,067,256	事業活動支出	207,193,530
事業活動外収入	3,429,542	事業活動外支出	11,381,000
特別収入	0	特別支出	185,000
小 計	236,496,798	小 計	218,759,530
その他の積立金取崩額	3,381,000	その他の積立金積立額	10,000,000
前期繰越活動収支差額	101,543,062	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	112,661,330 (17,737,268)
合 計	341,420,860	合 計	341,420,860

⑧帯広はちす園会計(定員 入所50名、通所 19名 ショートステイ 1名)
知的障害者更生施設帯広はちす園会計の収入は、支援費収入、利用者負担金収入と雑収入(作業収益等)です。

①帯広光南病院貸借対照表(単位：円)			
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	285,822,204	流動負債	20,462,012
固定資産	889,474,561	固定負債	382,030,055
		負債の部合計	402,492,067
		純 資 産 の 部	
		任意積立金	112,000,000
		繰越利益剰余金	647,689,428
		当期剰余金	13,115,270
		純資産の部合計	772,804,698
資産の部合計	1,175,296,765	負債及び純資産の部合計	1,175,296,765

②地域包括支援センター帯広至心寮貸借対照表(単位：円)			
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	4,290,221	流動負債	3,599,248
固定資産	1,989,460	固定負債	1,989,460
		負債の部合計	5,588,708
		純 資 産 の 部	
		その他の積立金積立額	0
		次期繰越活動収支差額	690,973
		純資産の部合計	690,973
資産の部合計	6,279,681	負債及び純資産の部合計	6,279,681

平成18年度決算報告

社会福祉法人 真宗協会一般会計

一般会計総括貸借対照表(単位：円)			
収 入		支 出	
流動資産	1,367,083,131	流動負債	955,991,143
固定資産	2,897,124,371	固定負債	1,330,445,065
		負債の部合計	2,286,436,208
		純 資 産 の 部	
		基本金	48,140,000
		国庫補助金等特別積立金	526,868,353
		その他の積立金	155,397,231
		次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	1,247,365,710 (807,815,782)
		純資産の部合計	1,977,771,294
資産の部合計	4,264,207,502	負債及び純資産の部合計	4,264,207,502

①法人本部事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	5,636,458	事業活動支出	24,307,774
事業活動外収入	709,203,267	事業活動外支出	10,250,680
特別収入	48,087,000	特別支出	0
小 計	762,926,725	小 計	34,558,454
その他の積立金取崩額	27,262,000	その他の積立金積立額	9,000,000
前期繰越活動収支差額	-136,325,513	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	610,304,758 (728,368,271)
合 計	653,863,212	合 計	653,863,212

①法人本部会計
本部会計事業活動収支計算書をもって報告します。
本部会計の収入は、各施設からの繰入金と寄付金です。例年同様に財政的にきびしい運営状況に変わりありません。

④帯広慈光学園事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	225,650,567	事業活動支出	205,683,630
事業活動外収入	4,306,668	事業活動外支出	11,313,266
特別収入	0	特別支出	22,500
小 計	229,957,235	小 計	217,019,396
その他の積立金取崩額	4,040,000	その他の積立金積立額	6,986,435
前期繰越活動収支差額	123,050,351	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	133,041,755 (12,937,839)
合 計	357,047,586	合 計	357,047,586

④帯広慈光学園会計(定員 入所60名 ショートステイ 1名)
知的障害者更生施設帯広慈光学園会計の収入は、支援費収入、利用者負担金収入と雑収入です。

⑤帯広至心寮事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	202,404,690	事業活動支出	199,593,282
事業活動外収入	196,158	事業活動外支出	742,500
特別収入	0	特別支出	51,812
小 計	202,600,848	小 計	200,387,594
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	168,694,907	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	170,908,161 (2,213,254)
合 計	371,295,755	合 計	371,295,755

⑤帯広至心寮会計(定員 入所50名、ショートステイ 2名)
特別養護老人ホーム帯広至心寮会計の収入は、介護保険収入、利用者利用料収入と雑収入です。

②帯広信楽苑事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	249,078,856	事業活動支出	221,733,833
事業活動外収入	0	事業活動外支出	0
特別収入	0	特別支出	117,500
小 計	249,078,856	小 計	221,851,333
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	10,000,000
前期繰越活動収支差額	94,901,879	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	112,129,402 (27,227,523)
合 計	343,980,735	合 計	343,980,735

②帯広信楽苑会計(定員 入所100名)
平成18年度は、これまでの養護老人ホーム(措置費のみで経営)に加え、10月より制度改正に伴う事業変更を行い、外部サービス利用型特定施設としての介護報酬収入及び利用者負担金収入の予算を新たに設け、経営を行なっています。

③ヘルパーステーション帯広信楽苑事業活動収支計算書(単位：円)			
収 入		支 出	
事業活動収入	18,900,000	事業活動支出	15,806,206
事業活動外収入	924	事業活動外支出	0
特別収入	0	特別支出	0
小 計	18,900,924	小 計	15,806,206
その他の積立金取崩額	0	その他の積立金積立額	0
前期繰越活動収支差額	0	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	3,094,718 (3,094,718)
合 計	18,900,924	合 計	18,900,924

③ヘルパーステーション帯広信楽苑会計
平成18年度10月より、新たに制度改正に伴う事業を開始いたしました。会計期間は6ヶ月で、収入は、外部サービス利用型特定施設帯広信楽苑からの介護サービス受託収入で経営を行なっています。

平成十九年五月二十三日に評議員会、五月二十四日に理事会が開催されました。平成十八年度各施設経営報告並びに決算についてご審議いただき、全会一致で認定されました。一般会計では、法人本部、帯広信楽苑、ヘルパーステーション、帯広信楽苑、帯広慈光学園、帯広至心寮、

デイサービスセンター帯広至心寮、居宅介護支援センター帯広至心寮、帯広はちす園、帯広マイトリ－、帯広大正ホーム、帯広やわらぎ園の十一会計、特別会計では帯広光南病院(病院会計)、地域包括支援センター帯広至心寮(公益事業会計)の二会計を報告いたします。

平成十八年度決算認定

5月24日 理事会開催



法人初女性施設長誕生
 帯広信楽苑 施設長 佐々木 規子

今年三月の人事異動で、理事会・評議員会のご承認を頂き法人初の女性施設長に就任いたしました佐々木でございます。真宗協会設立五十九年目にこのような歴史ある一ページを作って頂きました川上直平理事長を始め皆様に感謝申し上げますと共に、女性職員に対しての大きな励みになったことと思います。平成十一年に国が男女共同参画社会基本法を制定しましたが、まだまだ実態として女性の各分野における登用やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）は諸外国と比較しても決して進んでいるとは言えない現状があります。そのような中で、真宗協会の女性に対する積極的な登用の取り組みにつきましては評価できることではありますが、今以上に女性が結婚し子育てをしながら働き続けるためには物理的・精神的な課題の積極的な取り組みも必要であると思います。私も次の世代を担う女性幹部職員育成に今後努力する所存でございますので男性職員のご理解と、女性職員の積極的な姿勢に期待したいと思います。

帯広信楽苑移転新築検討委員会が活動開始
 帯広信楽苑移転新築検討委員会 委員長 上杉 正和

養護老人ホーム帯広信楽苑は本年開設五十周年の記念の年を迎えます。夏冬の気温差が五十度に達する北海道、十勝の厳しい気候や昭和五十六年の浦河沖地震、平成五年の釧路沖地震、更に平成十五年の十勝沖地震（いづれもマグニチュード7を超える地震）にも耐え、五十年の間、帯広信楽苑ご利用者の生活を支え続けてきました。長い年月と幾多の災害により帯広信楽苑は施設の老朽化が著しく進み、一時的な修繕では充分な対応が困難な状況になっております。また、利用者の生活環境では、利用者

一人当たりの実質的生活空間（居室）は三・六畳程度と、極めて狭隘な生活環境にあり、利用者のプライバシー確保に困難を感じている状況にあります。このようなことから、本年度法人組織として位置付けられた「帯広信楽苑移転新築検討委員会」では、北海道、帯広市のご理解とご指導の下、平成二十一年度事業を目標に移転新築に関する協議、検討を進めております。帯広信楽苑ご利用者が自分らしく安心して過ごしたいだけの新施設づくりに向けて「帯広信楽苑移転新築検討委員会」の活動を進めて参ります。



ISO9001認証取得に向けて
 ISO認証取得委員会 委員 山形 史早恵

今回真宗協会が取得するのは「ISO9001」です。当法人がどのような手順でサービスを提供しているかを再確認し、継続して品質保証とよりよいサービスの向上を目指すものです。平成十八年五月から各施設の代表職員による三十回の経営マニュアルの検討会やISO認証取得に向けての研修会を重ね、この度オフィス白井代表 白井汎脩氏のお力添えにより真宗協会「経営マニュアル」が完成いたしました。今後はこの「経営マニュアル」に沿って全職員・関係者の教育訓練を経て、平成二十年度の「ISO9001」認証取得を目指しております。



ISOってなに？

記事でも触れているようにISO9001認証取得に向け、300余名の真宗協会全職員が研修を受講しました。白井コンサルタントの懇切丁寧な講義で「ISO」と「なるほど」がつながった職員も多いはず。ここでは読者の皆様にもISOについてご説明いたします。

ISOは「アイ・エス・オー」「アイソ」などと呼ばれ、訳すと「国際標準化機構」となります。身近なところではクレジットカードやカメラのフィルム、それに非常口のサインはISOの規格で世界共通です。真宗協会が認証取得を目指す「ISO9001」は、特に商品やサービスについて世界共通のルールで仕事を進め、よりよい品質・サービスを実現する組織に与えられる「信用」ともいえるものです。真宗協会はこれからの皆様に安心して利用していただける施設づくりに日々努力を重ねます。



平成19年3月22日(木) 帯広慈恩の里 新築落成セレモニー



帯広慈恩の里オープン



ゆとりの住空間がご利用者の穏やかな生活を演出します。



厚生労働省は、糖尿病などの生活習慣病の予防を強化するために、二〇〇八年四月から特定健診・特定保健指導をスタートする。これらは徹底した健診と保健指導（生活改善指導等）を行うことで生活習慣病の予防と有病者の早期発見による治療改善に努め、医療費の削減を図るものである。対象となるのは四十歳から七十四歳までのすべての国民で、健診の実施は保険者に義務付けられる。生活習慣病の多くは、不健全な生活の積み重ねにより今話題となっている「メタボリックシンドローム」となり、糖尿病等の疾病誘発へと結びついていく。これらは、日頃からの適度な運動、バランスのとれた食生活、禁煙等の取り組みにより改善予防できるものである。帯広光南病院においても現在事業健診、個人健診を実施している中で、今後の国の動向を察知する中で、特定健診・特定保健指導についての検討を考えている。

福祉専科

新しくスタートする特定健診・特定保健指導とは 医療福祉施設



地域健康支援、健康相談実施 帯広光南病院

6月20日(水) 帯広光南病院会議室において、「ほのぼの町内会」住民を対象とした無料健康講座及び無料健康相談を実施しました。内容は、川上哲平院長による「メタボリックシンドロームについて」の講演と、血圧測定・聴力検査・介護相談・栄養相談など個別相談を行いました。その後、参加者の希望により帯広慈恩の里の見学も行われました。



元気な花が微笑んでいます 帯広はちす園

利用者の方が丹精こめて栽培育成した花苗4万株が今年も美しい花を咲かせました。苗の販売、花壇、街路への植え込みにも利用者の方が取り組まれました。物を作る喜びでしようか、毎日忙しく作業される中、笑顔には充実感、やりがいが見えます。個人、各団体から沢山のご購入を頂き、販売目標に達する事ができました。広小路商店街アーケード、空港線ウエルカムロードにも帯広はちす園の花が元気に咲いています。お近くにお越しの際は、ぜひご覧ください。

地域生活へ移行 次のステップへ 帯広慈光学園

帯広慈光学園では、ここ数年にわたり利用者の地域生活移行の取り組みに力を注いできました。そしてこの春、女性利用者1名が退所し、地域生活への大きな一歩を踏み出すことになりました。園外での仕事や生活は利用者にとっても、それをサポートする職員にとってもはじめての経験で暗中模索、試行錯誤の連続でした。お別れ会の席で、退所の寂しさから涙を流す利用者でしたが、同時に大きく開けた未来に胸はずませる晴れやかな表情は、ご本人や支援員の努力を称える勲章でもありました。



第31回 孫といっしょの運動会 帯広至心寮・帯広信楽苑

去る6月20日(水)に恒例となりました、帯広至心寮・帯広信楽苑の両老人ホームと青葉・豊成の両保育所との合同運動会『第31回 孫といっしょの運動会』が爽やかな十勝の青空のもと盛大に開催されました。今年度は新しい試みとして、園児と入居者の方による開会宣言からスタートし、個人競技、応援合戦、玉入れなど恒例の種目を楽しみました。



平成十九年度日本知的障害者福祉協会主催の全国施設長会議は、昨年に引き続き神奈川県のパシフィコ横浜を会場に六月二十五・二十六日の二日間行われた。障害者自立支援法が施行され、平成十八年四月から応益負担の導入により、従来の支援費制度に比べ障害者の利用負担が増加した。さらに六月には同法の全面施行に伴い全ての施設が新体系移行への整備と様々な課題を克服することとなった。日本知的障害者福祉協会では、昨年度末、障害者自立支援法対策特別委員会を設置し「障害程度区分の抜本的見直し」「利用年数の制限の撤廃」「支援費の日額制を月額制に戻す」などの諸問題を来る障害者自立支援法の平成二十一年見直しに視点を定めた。この大きな岐路を当事者、全国組織となつた家族会、そして事業者が十分に連携し利用者の皆様の福祉ニーズに沿った支援体制が構築できるような全力を傾注することを確認し閉会した。



地域包括支援センター帯広至心寮は、東日常生活圏域、鉄南日常生活圏域を担当地域とし、高齢者やその家族からの様々な相談を受け付けております。
連絡先 地域包括支援センター帯広至心寮
電話番号 0155-2411150
住所 帯広市西5条南30丁目19番地

地域包括支援センター帯広至心寮 一年を振り返って 老人福祉施設

地域包括支援センター帯広至心寮が設置・施行され一年が経過しました。地域福祉の中核機関として日常生活圏域における総合相談、権利擁護に関する相談、介護予防事業、予防給付等の事業を実施していますが「地域包括支援センター」と言う呼び慣れない名称が地域住民の方々へ、まだまだ十分に浸透していないのが現状です。総合相談窓口の拠点として、地域に根ざした活動を展開するためにも、今後より一層の啓蒙活動を行いながら、地域とのつながりを強め「至心寮に相談して良かったね。」そんな声を聞きたいと職員一同切に願っています。心配事や不安なことがありましたら、是非、お近くの地域包括支援センターにご相談ください。

施設長の独り言

帯広至心寮 施設長 中川 佳大

「責任」とは。

五、六、七月における新聞、テレビ等のニュースで私なりに気にとめていたのが、〇〇農水相の事務所経費に関わる問題や、〇〇防衛相の問題発言等の報道であります。何故かと言いますと、私は今年の三月一日から施設長として帯広至心寮に勤務しておりますが、この一連の報道内容には「責任」をとるという事で辞任とか罷免、あるいは「任命責任」とか、必ず責任問題が取り沙汰されており、やはり施設長としての責任といふことでどうしてもだぶらせていつもこの一連のニュースを見ていました。もし施設長として責任をとるということは、どういう事態が想定され、どういう責任のとりかたがあるのだろうかと考えたこともありました。今はとにかく責任という言葉を負い、施設長としての職責を全うしていくことがすべてだと考えております。まだ施設長になりたての、未熟者でありますが独り言ということでご理解くださればと思います。



みんなの輪



凸凹チーム一勝なるか？

全道職員(知的障害関係施設)交流軟式野球大会参加

来る、八月二十五・二十六日の両日に月形町にて開催される全道職員（知的障害関係施設交流軟式野球大会に、真宗協会の知的障害関係四施設の有志職員

す。しかしながら、大会の目的である職員交流は勿論のこと、初出場での一勝を目指し精一杯頑張ってきますので応援宜しく願います。



サンキューフェスタ2007

帯広慈光学園、帯広はちす園、帯広やわらぎ園、帯広マイトリ
ーが合同で開催する、地域交流感謝祭「サンキューフェスタ」が、
今年もやってきます！ おいしい食べ物や楽しいイベントが目白
押し！ 四施設が地域の皆さんに日頃の感謝を伝える「サンキュ
ーフェスタ2007」みなさまのお越しをお待ちしております。

日時 平成19年9月1日(土)
10:00~



4月	朝日 一色つや子様	12月	大槻 成様
5月	朝日 順悟様	10月	十勝観光ハイヤー様
6月	十勝 組様	9月	中村 静枝様
7月	織田 博子様	8月	香川 啓子様
8月	林 昌宏様	7月	宮沢 静子様
9月	朝日 順悟様	6月	河西 智子様
10月	山田 靖治様	5月	林 昌宏様
11月	朝日 順悟様	4月	香川 啓子様
12月	林 昌宏様	3月	山崎 民子様
1月	朝日 順悟様	2月	香川 啓子様
2月	香川 啓子様	1月	林 昌宏様
3月	朝日 順悟様	12月	山崎 民子様
4月	林 昌宏様	11月	香川 啓子様
5月	朝日 順悟様	10月	林 昌宏様
6月	香川 啓子様	9月	朝日 順悟様
7月	林 昌宏様	8月	帯広川西農協様
8月	朝日 順悟様	7月	
9月	香川 啓子様	6月	
10月	林 昌宏様	5月	
11月	朝日 順悟様	4月	
12月	山田 靖治様	3月	

平成十八年度中に寄せていただきました
沢山のご厚志に、心より感謝申し上げます。

ご厚志ありがとうございます

施設のご案内

真宗協會本部

住所 帯広市西5条南30丁目10番地
TEL 0155-24-5561
FAX 0155-24-5561
URL <http://www.shinsyukyukai.jp>

医療福祉 無料又は低額診療施設 帯広光南病院

住所 帯広市空港南町303番地7
TEL 0155-47-4811
FAX 0155-47-4812

老人福祉 養護老人ホーム 帯広信楽苑

住所 帯広市西5条南30丁目10番地
TEL 0155-24-5822
FAX 0155-24-7577

知的障害者更生施設
障害者福祉
帯広慈光学園

住所 帯広市大正町東1線102番地
TEL 0155-64-5106
FAX 0155-64-5136

老人福祉 特別養護老人ホーム 寮心至広帯

住所 帯広市西5条南30丁目14番地
TEL 0155-24-9572
FAX 0155-24-5561

知的障害者更生施設
障害者福祉 帯広はちす園

住所 帯広市大正町東1線102番地1
TEL 0155-64-5044
FAX 0155-64-5261

知的障害者通勤寮
帯広マイトリー

住所 帯広市大正町443番地26
TEL 0155-64-4020
FAX 0155-64-4900

知的障害者通所更生施設
帯広やわらぎ園

住所 帯広市大正本町267番地1
TEL 0155-63-2055
FAX 0155-63-2056

老人福祉 特別養護老人ホーム 帯広慈恩の里

住所 帯広市空港南町303番地1
TEL 0155-49-2800
FAX 0155-49-2815

編集後記

今回の「博愛」はいかがでしたでしょうか？

つてきました。利用者の皆様・職員の方々の体調管理が非常に大変な事と思います。新しい施設の帯広慈恩の里も軌道に乗り、全施設一丸となつてがんばっています。

今後も、皆様に楽しく読んでいただける法人広報紙「博愛」の編集を目指します。

